

「こんにちは」の威力 == 若狭町立瓜生小学校 ==

学校の玄関前に、2、3人の子どもたち。車から降りたとたん、「こんにちは」「こんにちは」の大きな声が私たちに向かってくる。

玄関を入ると、すれ違う子どもたちから大きな声の「こんにちは」。ちょうど、5時間目の始まる前の時間。体育館に向かう子どもたちからの「こんにちは」。教室に戻る子どもたちからの「こんにちは」。廊下を歩いていると、教室にいる子どもたちからも窓越しに「こんにちは」。若狭町立瓜生小学校は、決して大きな学校ではない。が、この会議室までの5分間に私たちにかけられた「こんにちは」の声の数と、その声の大きさ。

校長先生は、「この学校は地域に支えられています。おじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらえるあいさつができるといいと思っています。」と。

帰りに、児童玄関を見ると、全校児童一人一人の「あいさつがんばります」宣言が児童玄関の全面に貼り出されている。

「こんにちは」に送り出された秋の始まりの日でした。



【瓜生小学校の取り組み】

- 1 学活または道徳で「あいさつに関する授業」をする。
- 2 あいさつ強化期間（9月17日～27日）の設定
「あいさつがんばります」メッセージ宣言など
- 3 学級通信を発行

19.9.11
No.24

いつも笑顔で元気です

4年生
学級通信

あいさつについての授業をしました。
ぜひおうちの方にも読んでいただきたく、
子ども達の反応とあわせて紹介させて頂きます。

**〈あいさつ〉って、
なぜするの？**

(2006.8.10 初版 / 2010.4.17 最新バージョン)

プラン作成：中 一夫 (東京・中学校)

朝礼で校長先生がみんなに言いました。
「おはようございます！」
小さい声で三分の一くらいの人たちが答えました。「おはようございませぬ……」
「聞こえませぬね。もう一度、大きな声であいさつしましょう。
(おはようございます！)」
校長先生の声にあわせ、こんどは前より少し大きな声で聞こえました。校長先生は驚きます。
「まだまだ声が小さいですね。みんな元気にあいさつができるようならならなければいけませんね……」
お昼飯が始まりました。「またか」といった顔の跡矢君は、後ろの正君に小声で話しかけました。
「もういいよなー。いつも同じ話だもん。だいたい、なんであいさつなんかないやいけななんだよな」
「そうだよ。僕も思ってたんだよ。うちの父さんも〈あいさつをしっかりとしない〉ってうるさいんだけど、大人だってあいさつしなかつたりするくせに、なんで僕らにばかり言うんだよ」

- ・夏成「人とのコミュニケーションをとるため」(15人)
- ・咲月「何も言わなかったら失礼」(5人)
- ・奈々瀬「仲良くなるため」(11人)
- ・結子「答えはない」(6人)
- ・真夏斗「心が気持ちよくなるから」(5人)

…なるほど、みんないろいろ言ってくれました。
続きを読みます。

〈あいさつ〉することには、どんな意味があるのでしょうか？
もちろん、「当然するものだから」という答えもあるでしょう。
「お互い気持ちいい」とか、「相手に対しての印象が決まる」とか、「どういう人かわかる」などの意見もよく聞かれます。「コミュニケーションとして大事だ」という言葉も出たかもしれませんが、「コミュニケーション」というのは、わりとよく聞く英語で、「情報や考えなどを人に伝えること」を意味します。そのように、あいさつで相手の印象が決まり、「ものを伝える」うえでも大事だと思われているようです。
けれども、その中で一番大事な働きというのは何でしょう？
出た意見の中で、一番大事だと思うものを選んでみましょう。

…「挨拶を選ぶ」というのに、みんなはみんな挨拶でいいが、コミュニケーションが11人続いて気持ちよくなるが5人でした。